

創造都市へと 二子玉川変貌



二子玉川が、創造都市へと変貌しつつある。東急電鉄、三菱総合研究所、コクヨファニチャー、東京電力、日本アイ・ビー・エム、日本電信電話の6社が発起人となって設立した

将来の日本を支える都市のモデルケースへ検討会

「クリエイティブ・シティ・コンソーシアム」が、都内最大級の再開発が進む二子玉川地区を、将来の日本経済を支えるクリエイティブな人材や産業が集う「創造的産業育成を果たすべき都市」のモデルケースにしようと検討を進めている。そのI街区オフィス棟が今月開業するのを受け、メディア向けブリーフィングが開催された。当日の講師で慶應義塾大学准教授の金正勲氏(写真)は「創造社会実現には、クリエイティブな潜在能力をいかに具現化して経済的・社会的・芸術的価値に変換していくかが大事」とし、触媒としての都市の重要性を語った。プロジェクトの詳細は<http://www.creative-city.jp>